

# 草津市における地域学校協働活動の取組

[取組状況] ■地域学校協働本部 □地域未来塾 ■放課後こども教室 □土曜日の教育支援

## ■ 目指す姿

本市では平成 10 年度から「地域協働合校推進事業」に取り組んでおり、学校・家庭・地域がそれぞれの教育機能を十分に発揮し、互いに協働することにより、子どもと大人がともに学び合う地域学習社会を目指している。近年は一部の地域協働合校推進事業を地域課題解決型の学習に発展させ、子どもたちが身近な課題に主体的にかかわることで、地域社会の一員としての意識と行動力を身につけられるよう、より地域に密着した活動を進めている。

## ■ 本年度の具体的活動

### (1) 運営委員会

- ・業務説明会(4月 14 日)  
地域協働合校推進事業の趣旨について、地域コーディネーターの役割・業務について
- ・総括会議(1月 23 日)  
実績報告の記入について

### (2) 地域コーディネーター会議

- ・業務説明会(4月 21 日)  
地域コーディネーターの業務について
- ・情報交換会(7月 28 日)  
スクールESDについて、1学期の事業の情報交換
- ・総括会議(2月3日)  
一年の振り返り、来年度に向けての課題共有



【 地域コーディネーター情報交換会 】

### (3) 協働通心の発行

- ・地域協働合校推進事業を広く市民の皆様にお知らせする広報誌を年4回発行。

【市 HP】

<https://www.city.kusatsu.shiga.jp/kosodate/kozagakushu/shougaigakushu/c/hiikikyoudougakkou/kyoudoutushin.html>

## ■ 本年度の力点

地域協働合校推進事業での学びを土台として子どもが地域に発信して共有できるよう、各校が工夫やアイデアを生かして取組を進めた。また、情報交換会や全体研修会において地域コーディネーターの交流の場を設けることにより、事例の共有を図った。

## ■ 課題と今後の連携・協働活動の推進に向けて

学校と地域が目標やビジョンを共有しながら連携し、社会全体で子どもを育てていく体制を盤石にするため、活動への協力者、後継者の育成や発掘が大きな課題である。

## ■ 地域学校協働活動推進員の委嘱状況

平成 31 年4月から地域学校協働活動推進員(地域コーディネーターと呼称)委嘱しており、今年度は計32名を委嘱している。



【 協働通心 】

## ■ 域内の公立学校園の学校運営協議会の導入状況および計画

平成 30 年4月から市内全小中学校(計20校)に学校運営協議会を導入している。